

仕 様 書

□工事仕様

(a) 総 則

- 1) 本工事は重要文化財建造物の工事であることを十分認識し、文化財の価値及び周囲の環境を損ずることがないように万全を期す。
- 2) 工事中に埋蔵文化財を発見した場合は、直ちに工事を中止し、大阪府教育委員会の指示を受ける。
- 3) 本工事はこの仕様書と添付図面により実施するものである。仕様書・工事概要図に疑義が生じた場合はすべて係員の指示により施工する。工事概要図及び仕様書に明記がなくても施工上当然必要なものは請負金額内で施工する。
- 4) 本仕様書ならびに別紙工事概要図に明記しない事項は建築基準法・消防法・同施行令および施行規則ならびに日本建築学会標準仕様書・土木学会標準仕様書等に基づいて施工し、施工にあたっては係員と十分に打合せを行なう。
- 5) 法規上必要な手続きは、請負者の負担において行なう。
- 6) 工事完了後は後片付け、清掃を行ない、請負者立会いのもとに検査を受け、不備な箇所は直ちに手直しをする。検査完了後書類をもって引渡を行なう。引渡時に所有者または管理者に機器設備の取扱い方法を十分に伝達する。
- 7) 工事中における火気取扱い場所は協議のうえ定め、四天王寺境内での喫煙等は一切禁止する。
- 8) 工事中は、文化庁の承認を受けた者の技術指導を受ける。(3回を予定)

(b) 特記事項

a) 通則

(1) 総則

この仕様書は概要を示すものであって、記載外の事項または疑問を生じた場合はすべて技術指導者の指示に従い施工する。なお、実施にあたってはさらに詳細な実施仕様を定めて施工する。ただし、原設計仕様を変更する必要がある時は、ただちに計画変更の手続きをする。

(2) 材料検収

一切の材料はすべて自主検査を行い、合格したものを使用する。

(3) 材料保管

使用する材料で検査員の検査に合格したものはすべて良好な状態で保管し、湿気・盗難・火災に対し、十分対策を講ずるものとする。

b) 仮設工事

(1) 計画

石舞台周囲に仮囲いを設置する。また、池中に建地を建てて作業用足場を設ける。工事期間中は解体・復旧部分に養生を施す。作業終了後は各足場を速やかに撤去する。

(2) 構造

仮囲いはフェンスバリケードとする。

(3) 材料

下記を使用とする。

足 場 板 …… 足場用合板、もしくは厚2.5cm×長2.0m以上の杉・松板
合 板 …… 構造用合板、厚12mm

(4) 足場

落下防止対策として工事箇所に応じて組む。

(5) 危害防止・安全対策

工事実施にあたり、法規上必要な危害防止および衛生上のことに関しては、適当な施設を設け、かつ防火対策を講じる。工事期間中の資材搬出入に際しては、参詣者等の第三者被害の防止対策を十分に講じる。各仮設物については、十分な安全管理を行ない、必要に応じて補強・補修・養生等を実施し、安全を確保する。

c 解体工事

(1) 解体範囲

石舞台中央の簀子板および床組材を解体する。

(2) 養生

解体しない石舞台本体、石高欄、周囲石畳、床下の桁・梁など石造部が損傷しないよう、エアーキャップ、養生マット、布、コモ、添板などで養生を施す。

(3) 解体および発生材処分

解体した部材は全て処分する。解体工事に伴う発生材は決められた場所に集積し、搬出のうえ適切に処分する。建設廃棄物として処理するものは条例などに従い、指定の廃棄物処理場にて適切に処理する。

d 木工事

(1) 計画

木材を納入し、加工を行った後、各部材を復旧する。

(2) 取替材

すべて乾燥材を使用することを原則とするが、やむを得ず乾燥材が納入出来ない場合には早期に現場に納入し、十分な乾燥期間をとって木材の乾燥を図るなどの措置を講じる。木材の含水率は、「JAS11 木工事 11.11.1 表A種」に示す、構造材・下地材20%以下、造作材18%以下を基準とする。納入する木材の等級は日本農林規格に準じ、腐れ、穴、入り皮、あて、曲がり、ねじれなどのないものとするが、化粧材については、見え掛かり面のみに適用し、その面は著しい欠点以外は適用を除外する。取替・補足材は下記を標準とする。

【化粧材】

桧赤身上小節材 …… 簀子板

【野物材】

桧赤身勝一等材料 …… 床組材

(3) 金属資材

使用する釘・金物はJJS規格認定品を使用する。補強金物として見え隠れにボルト・鍔などを使用する場合には、技術指導者の指示を受ける。

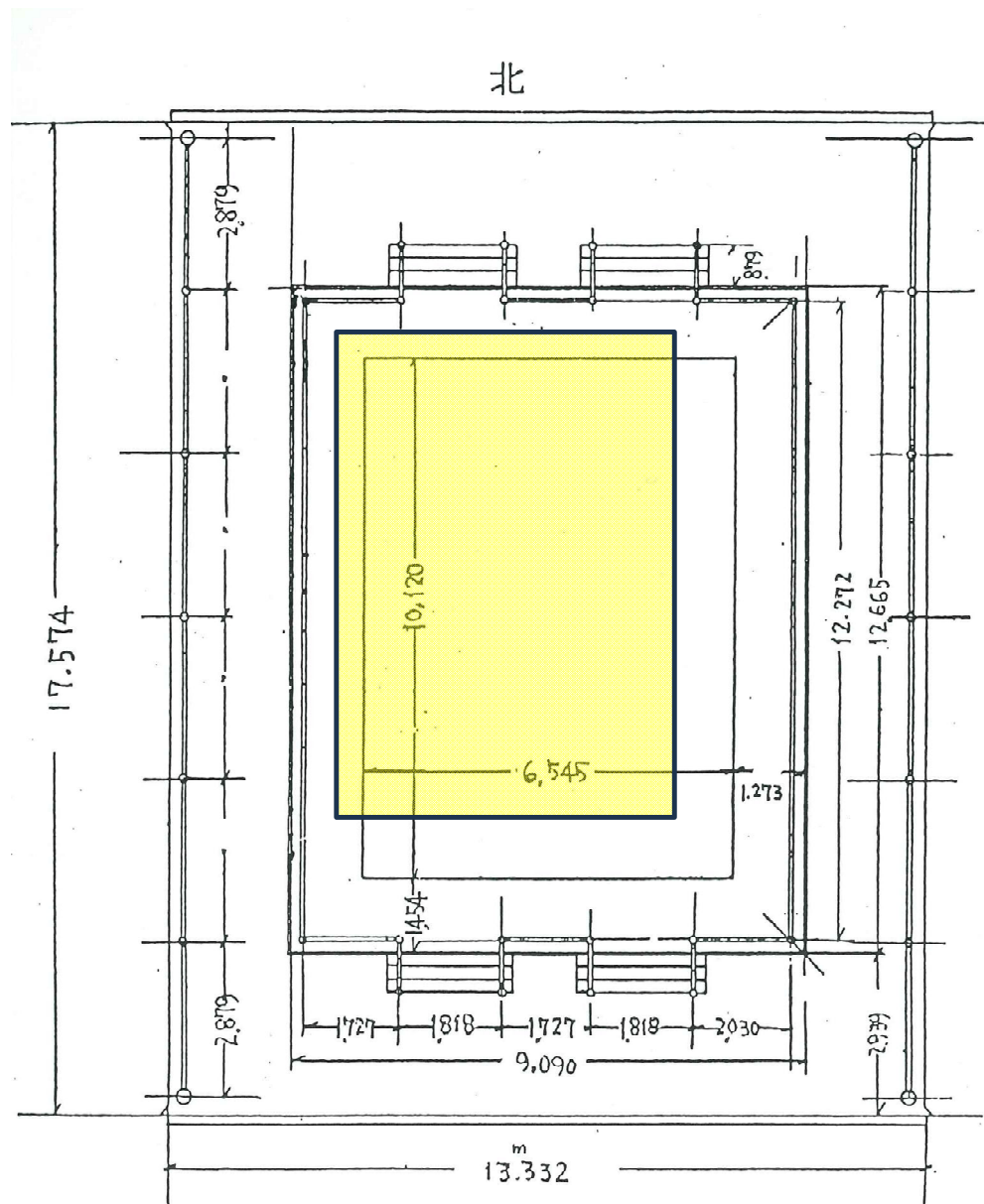
(4) 新材加工

継手・仕口・曲線などは在来どおりに加工する。

(5) 組立および補強

解体手順とは逆に、在来の工法通り順次組み上げる。この際、石舞台本体の石造部は切削を行わぬよう十分に注意を払う。

工事概要図



工事範囲

仮設足場（落下養生用）66.0㎡

簀子板および床組材 解体・新材加工・取付：66.2㎡

（化粧材：桧 赤身上小節材 3.3㎡、野物材：桧 赤身勝一等材料 2.2㎡）